

**「紙の地図の良さ」を「そのままスマホ」に
城下町金沢市で「スマホマップ」を使ったまち歩き観光を実証開始
～江戸時代の古地図の上でまち歩き～**

株式会社 JTB(本社:東京都品川区、代表取締役社長:高橋 広行、以下 JTB)と株式会社 Stoly(本社:京都府京都市、代表取締役社長:高橋 真知、以下 Stoly、読み方:ストローリー)は、Stoly のオンラインマップのプラットフォームを活用した、「スマホマップまち歩き事業」を金沢市の協力を得て実施します。

本事業は、JTB および Stoly と金沢市が、金沢市の魅力が紹介されている観光マップを有効に使用して、インバウンドを含めた国内外の観光客に金沢市の新たな魅力を伝え、まち歩きを楽しんでいただくために実施するものです。

金沢市は、加賀百万石の城下町として古くから栄え、金沢城を中心とした半径2kmのエリアに数多くの見どころが集まっており、まち歩きに適しております。また、その魅力を伝えるために、江戸時代の古地図をはじめとした数多くのオリジナリティあふれる観光マップが存在します。しかしながら、ほとんどの観光客は、これらの観光マップを、観光案内所等で手には取るものの、カバンの中にしてしまっ、スマートフォンの地図アプリを見ながら観光地と歩くシーンをよく見かけ、十分に活用されておられません。折角の地域の宝である観光マップがもったいない、もっとまち歩きを楽しみたい、そんな思いから、紙の地図の良さとデジタルの良さを両方を兼ね備えることができる Stoly の技術※を使って、今回の実証事業を開始します。

※イラスト・デザインマップや古地図など実際の縮尺に合わない地図でも GPS 情報と連動させ、自分の現在位置を表示させることができるデジタルオンライン化の技術

【実証概要】

■期間: 2019年4月1日～6月30日(3ヶ月間)

■場所: 金沢市

■使用方法: 金沢駅観光案内所に設置している「金沢市観光マップ」の QR コードおよび、
金沢市観光公式サイト 金沢旅物語特集ページ内から スマホマップに誘導

URL: <https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/index.html>

(アプリケーションは不要、WEB ブラウザを利用)

■実証の狙い

- スマホマップを使って、観光客に新たな旅の楽しみ方を体験していただく。
- これまでの紙の地図では分からなかった、どのスポットに多く訪れたか、どのようなルートを歩いているかなど、スマホマップから取得可能な行動データを可視化し、分析することにより、新たな観光ルートづくり、観光プロモーションにつなげる。
- 英語にも対応することで、訪日客にも、金沢市の新たな魅力を体験していただきリピーター、ファンの拡散につなげる。

■今回、オンライン化する観光マップ(いずれも、日本語・英語対応)

① 金沢市観光マップ ②金沢古地図めぐり ③金沢 JOGNAVI

(使いたい地図に簡単に切り替えが出来る、スポット情報もスマホ上で簡単に閲覧出来ます。)

金沢旅物語スマホマップ



下のQRコードを読み込むと、GPS機能付きのデジタルマップで街歩きを楽しむことができます。



【①金沢市観光マップ】

主要な観光スポットをはじめバスルートや観光便利情報を分かりやすいアイコンでデザインした定番の「金沢市観光マップ」。スマホ上で現在位置を同時に確認しながらまち歩きが出来ます。



【②金沢古地図めぐり】

大きな災害や戦災がなかった金沢は、今も、藩政時代の町割りがいたるところに残っています。江戸時代に作成された古地図上で現代と過去の変化を楽しむことができます。Stroly の技術により歪みの大きい古地図上でも正確に自分の位置が分かります。



【③金沢 JOGNAVI】

金沢のホテルマンがオススメする早朝ジョギング&ウォーキングマップ。風情ある街並みや史跡名所をめぐる濃厚な一石二鳥な時間を過ごせます。細い道も曲がり角も現在地が確認できるから安心です。

●Stroly(ストローリー)は、株式会社 Stroly の登録商標です。

●今回のスマホマップ制作は、株式会社 JTB 情報システムが担当しております。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

JTB 広報室 03-5796-5833

<本実証事業、スマホマップ導入に関するお問い合わせ先>

JTB 経営戦略本部 03-5796-5655(担当:篠田・櫻木)